



CHAPTER 6

Cisco 呼詳細レコードのコード

この章では、[Call Detail Record] フィールドで使用されるコーデック タイプとコードについて説明します。この章の構成は、次のとおりです。

- 「コーデック タイプ」 (P.6-1)
- 「コール終了原因コード」 (P.6-2)
- 「リダイレクト理由コード」 (P.6-6)
- 「OnBehalfof コード」 (P.6-8)
- 「関連項目」 (P.6-9)
- 「関連資料」 (P.6-9)

コーデック タイプ

表 6-1 に、コーデック フィールドに表示される可能性がある圧縮およびペイロード タイプを示します。

表 6-1 コーデック タイプ

値	説明
1	NonStandard
2	G711Alaw 64k
3	G711Alaw 56k
4	G711mu-law 64k
5	G711mu-law 56k
6	G722 64k
7	G722 56k
8	G722 48k
9	G7231
10	G728
11	G729
12	G729AnnexA
13	Is11172AudioCap

表 6-1 コーデック タイプ (続き)

値	説明
14	Is13818AudioCap
15	G.729AnnexB
16	G.729 Annex AwAnnexB
18	GSM フル レート
19	GSM ハーフ レート
20	GSM 拡張フル レート
25	ワイドバンド 256K
32	データ 64k
33	データ 56k
40	G7221 32K
41	G7221 24K
42	AAC-LD (mpeg4-generic)
43	AAC-LD (MP4A-LATM) 128K
44	AAC-LD (MP4A-LATM) 64K
45	AAC-LD (MP4A-LATM) 56K
46	AAC-LD (MP4A-LATM) 48K
47	AAC-LD (MP4A-LATM) 32K
48	AAC-LD (MP4A-LATM) 24K
80	GSM
81	ActiveVoice
82	G726 32K
83	G726 24K
84	G726 16K
86	iLBC
89	iSAC
100	H261
101	H263
102	Vieo
103	H264
106	H224

コール終了原因コード

次の表に、CDR の [Cause] フィールドに表示される可能性があるコール終了原因コードを示します。

- 「[コール終了原因コード](#)」
- 「[シスコ固有のコール終了コード](#)」



(注) 原因コードは、コール制御で自然番号として定義されます。原因コードは、0 ~ +4,294,967,295 の値を持つ、32 ビット符号なし (Long) の正の整数です。

表 6-2 コール終了原因コード

コード	説明
0	エラーなし
1	未割り当ての番号
2	指定された中継ネットワークへのルートがない (国際使用)
3	宛先へのルートがない
4	特殊情報トーンの送信
5	トランク プレフィクスのかけ間違い (国際使用)
6	チャンネルが許容されない
7	コールが確立されたチャンネル内で与えられ、配信されている
8	プリエンプション
9	プリエンプション回路が再利用に予約されている
16	通常のコール クリア
17	ユーザが通話中
18	応答ユーザなし
19	ユーザからの応答なし (ユーザにはアラートが送られる)
20	加入者不在
21	コールが拒否された
22	番号が変更された
26	非選択ユーザのクリア
27	宛先の故障
28	無効な番号形式 (アドレスが不完全)
29	ファシリティが拒否された
30	STATUS ENQUIRY への応答
31	通常、未指定
34	利用できる回路/チャンネルがない
38	ネットワークの故障
39	固定フレーム モード接続のサービス停止
40	固定フレーム モード接続稼動中
41	一時的な障害
42	スイッチング機器の輻輳
43	アクセス情報が破棄された
44	要求された回路/チャンネルが利用できない
46	先のコールがブロックされた
47	リソースの利用不可、未指定
49	QoS が利用できない

表 6-2 コール終了原因コード (続き)

コード	説明
50	要求されたファシリティがサブスクライブされていない
53	サービス運用違反
54	着信コール除外
55	非公開ユーザ グループ (CUG) 内で着信コール除外
57	ベアラ機能が認められていない
58	ベアラ機能が現在使用できない
62	指定された発信アクセス情報と加入者クラスが矛盾している
63	サービスまたはオプションが利用不可、未指定
65	ベアラ機能が実装されていない
66	チャンネル タイプが実装されていない
69	要求されたファシリティが実装されていない
70	制限されたデジタル情報ベアラ機能しか利用できない (国際使用)
79	サービスまたはオプションが実装されていない、未指定
81	無効なコール参照値
82	識別されたチャンネルが存在しない
83	サスペンドされたコールがあるが、このコール ID がない
84	コール ID が使用中
85	サスペンドされたコールなし
86	要求されたコール ID を持つコールがクリアされている
87	ユーザが CUG (非公開ユーザ グループ) のメンバーでない
88	宛先に互換性がない
90	宛先番号がなく、DC がサブスクライブされていない
91	無効な中継ネットワーク (国際使用)
95	無効なメッセージ、未指定
96	必須情報要素が見つからない
97	メッセージ タイプが存在しないか、または実装されていない
98	メッセージにコール状態との互換性がないか、またはメッセージ タイプが存在しないか実装されていない
99	情報要素またはパラメータが存在しないか実装されていない
100	無効な情報要素コンテンツ
101	メッセージにコール状態との互換性がない
102	タイマーが切れてコールが終了した、エラーから回復するために回復ルーチンが実行された
103	パラメータが存在しないか実装されていない: 渡された (国際使用)
110	認識されないパラメータを持つメッセージが破棄された
111	プロトコル エラー、未指定
122	優先度レベルの超過
123	デバイスのプリエンプション不可
125	帯域幅不足 (シスコ固有)

表 6-2 コール終了原因コード (続き)

コード	説明
126	コール スプリット (シスコ固有)
127	インターワーキング、未指定
129	優先コールの帯域幅不足
131	コール制御ディスカパリの PSTN フェールオーバー (シスコ固有)

表 6-3 シスコ固有のコール終了コード

10 進数の コード値	16 進数の コード値	説明
262144	0x40000	会議がいっぱい (旧 124)
393216	0x60000	コール スプリット (旧 126) このコードは、転送操作がスプリット オフされて終了したため、転送操作中にコールが終了した (転送された最終的なコールの一部ではない) 場合に適用されます。これは、機能操作の一部としてどのコールが終了したかを調べるのに役立ちます。
458752	0x70000	会議からの任意の通話者のドロップ/会議からの最後の通話者のドロップ (旧 128)
16777257	0x1000029	CCM_SIP_400_BAD_REQUEST
33554453	0x2000015	CCM_SIP_401_UNAUTHORIZED
50331669	0x3000015	CCM_SIP_402_PAYMENT_REQUIRED
67108885	0x4000015	CCM_SIP_403_FORBIDDEN
83886081	0x5000001	CCM_SIP_404_NOT_FOUND
100663359	0x600003F	CCM_SIP_405_METHOD_NOT_ALLOWED
117440591	0x700004F	CCM_SIP_406_NOT_ACCEPTABLE
134217749	0x8000015	CCM_SIP_407_PROXY_AUTHENTICATION_REQUIRED
150995046	0x9000066	CCM_SIP_408_REQUEST_TIMEOUT
184549398	0xB000016	CCM_SIP_410_GONE
201326719	0xC00007F	CCM_SIP_411_LENGTH_REQUIRED
234881151	0xE00007F	CCM_SIP_413_REQUEST_ENTITY_TOO_LONG
251658367	0xF00007F	CCM_SIP_414_REQUEST_URI_TOO_LONG
268435535	0x1000004F	CCM_SIP_415_UNSUPPORTED_MEDIA_TYPE
285212799	0x1100007F	CCM_SIP_416_UNSUPPORTED_URI_SCHEME
83886207	0x1500007F	CCM_SIP_420_BAD_EXTENSION
369098879	0x1600007F	CCM_SIP_421_EXTENSION_REQUIRED
402653311	0x1800007F	CCM_SIP_423_INTERVAL_TOO_BRIEF
419430421	0x19000015	CCM_SIP_424_BAD_LOCATION_INFO
1073741842	0x40000012	CCM_SIP_480_TEMPORARILY_UNAVAILABLE
1090519081	0x41000029	CCM_SIP_481_CALL_LEG_DOES_NOT_EXIST
1107296281	0x42000019	CCM_SIP_482_LOOP_DETECTED = 0x42000000 + EXCHANGE_ROUTING_ERROR

表 6-3 シスコ固有のコール終了コード (続き)

10 進数の コード値	16 進数の コード値	説明
1124073497	0x43000019	CCM_SIP_483_TOO_MANY_HOOPS
1140850716	0x4400001C	CCM_SIP_484_ADDRESS_INCOMPLETE
1157627905	0x45000001	CCM_SIP_485_AMBIGUOUS
1174405137	0x46000011	CCM_SIP_486_BUSY_HERE
1191182367	0x4700001F	CCM_SIP_487_REQUEST_TERMINATED
1207959583	0x4800001F	CCM_SIP_488_NOT_ACCEPTABLE_HERE
1258291217	0x4B000011	CCM_SIP_491_REQUEST_PENDING
1291845649	0x4D000011	CCM_SIP_493_UNDECIPHERABLE
1409286185	0x54000029	CCM_SIP_500_SERVER_INTERNAL_ERROR
1442840614	0x56000026	CCM_SIP_502_BAD_GATEWAY
1459617833	0x57000029	CCM_SIP_503_SERVICE_UNAVAILABLE
2801795135	0xA700003F	CCM_SIP_503_SERVICE_UNAVAILABLE_SER_OPTION_NOAV
1476395110	0x58000066	CCM_SIP_504_SERVER_TIME_OUT
1493172351	0x5900007F	CCM_SIP_505_SIP_VERSION_NOT_SUPPORTED
1509949567	0x5A00007F	CCM_SIP_513_MESSAGE_TOO_LARGE
2701131793	0xA1000011	CCM_SIP_600_BUSY_EVERYWHERE
2717909013	0xA2000015	CCM_SIP_603_DECLINE
2734686209	0xA3000001	CCM_SIP_604_DOES_NOT_EXIST_ANYWHERE
2751463455	0xA400001F	CCM_SIP_606_NOT_ACCEPTABLE

リダイレクト理由コード

表 6-4 に、レコードに表示される可能性があるリダイレクト理由コードを示します。

表 6-4 リダイレクト理由コード

Q.931 標準的なリダイレクト理由コード	
値	説明
0	不明
1	コール転送 (通話中)
2	Call Forward No Answer (無応答時コール転送)
4	コール転送
5	コール ピックアップ
7	コール パーク
8	コール パーク ピックアップ
9	CPE の故障
10	コール転送
11	コール パークの復帰

表 6-4 リダイレクト理由コード (続き)

15	コール転送 (すべて)
標準的でないリダイレクト理由コード	
18	コール偏差
34	ブラインド転送
50	コール即時転送
66	コール転送代替パーティ
82	コール転送 (障害発生時)
98	会議
114	割り込み
129	Aar
130	参照
146	置換
162	リダイレクション (3xx)
177	SIP : 通話中グリーティングの転送
207	フォロー ミー (SIP : 全グリーティングの転送)
209	サービス停止 (SIP : 通話中グリーティングの転送)
239	時刻 (SIP : 全グリーティングの転送)
242	サイレント (SIP : 無応答グリーティングの転送)
257	利用不可 (SIP : 通話中グリーティングの転送)
274	退席中 (SIP : 無応答グリーティングの転送)
303	モビリティ ハンドイン
319	モビリティ ハンドアウト
335	モビリティ フォロー ミー
354	録音
370	モニタリング
399	モビリティ IVR
415	モビリティ 携帯電話ピックアップ
418	クリック ツー会議
434	未取得時の転送
450	未取得時の転送をパーカーに返送
464	コール制御ディスカバリ (コールが PSTN フェール オーバー番号にリダイレクトされることを示します)
480	Intercompany Media Engine (IME)
496	IME 接続タイムアウト
512	IME が未登録
528	IME ソケットエラー
544	ブラックリスト化された IME ドメイン
560	ブラックリスト化された IME プレフィクス
576	IME 期限切れチケット

表 6-4 リダイレクト理由コード (続き)

592	IME リモート不一致ルート
608	IME リモートが未登録
624	IME リモート : IME 無効
640	IME リモート : 無効な IME トランク URI
656	IME リモート : URI 非 E164
672	IME リモート コール番号が利用不可
688	IME 無効チケット
704	IME 不明
720	IME PSTN フォールバック
738	プレゼンス対応ルーティング
752	エージェント グリーティング

OnBehalfof コード

表 6-5 に、CDR レコードに表示される可能性がある OnBehalfof コードを示します。

表 6-5 OnBehalfof コード

値	説明
0	不明
1	CctiLine
2	ユニキャスト共有リソース プロバイダー
3	コール パーク
4	会議
5	コール転送
6	ミーミー会議
7	ミーミー会議代行受信
8	メッセージ待機
9	マルチキャスト共有リソース プロバイダー
10	転送
11	SSAPI Manager
12	デバイス
13	コール制御
14	即時転送
15	割り込み
16	ピックアップ
17	参照
18	置換
19	リダイレクション

表 6-5 OnBehalfof コード (続き)

値	説明
20	コールバック
21	パス交換
22	FacCmc Manager
23	悪質なコール
24	モビリティ
25	Aar
26	ダイレクト コール パーク
27	録音
28	モニタリング
29	CCDRequestingService
30	Intercompany Media Engine
31	FallBack Manager
32	プレゼンス対応ルーティング
33	AgentGreeting

関連項目

- [第 4 章「CDR の例」](#)
- [第 5 章「Cisco 呼詳細レコードのフィールドの説明」](#)

関連資料

次のマニュアルには、CDR に関する詳細情報が記載されています。

- 『*Cisco Unified Serviceability Administration Guide*』
- 『*CDR Analysis and Reporting Administration Guide*』

